平成 23 年 3 月 1 日
第 46 号

やかたばら環境通信

◇◇ 発行 ◇◇
八方原の環境を守る会
代表 原田憲一郎
電話 972・7602

市立上郷小学校 吹奏楽部定期演奏会

平成23年3月13日（日）
とき　午後1時30分
（開場1時）
ところ　同校　体育館

３年連続全国吹奏楽コンクール金賞受賞の上郷小学校吹奏楽部が定期演奏会を開催します。

今回はたった14名で全国大会出場を果たした広島市立安西小学校をゲストに迎えます。

体育館は寒いので温かい服装でお出かけください。また上履きはご自分でご用意ください。

点検で施設の寿命を延ばす



本年度の事業で行った水路改修の結果、緩く西側に流れるようになった

国や県では農業施設の長寿命化に力を注いでいます。前号でもお伝えしましたように、新たな補助制度も始動することになっています。

各活動組織では全ての施設の点検をすることになっています。大きな組織では長い距離を保守点検するところもあります。当会では比較的狭い範囲に農業施設が集中しており、管理ができているようですが、個別に見ていくと、さまざまな問題点が見えてきます。

2月20日、各施設の点検を実施しました。水路はコンクリートの劣化もあり全体的に痩せているところや、水かさの関係で縁を高くしたところが傷んでいるところがあります。水位の調整をする仕切板の差し込み箇所は、コンクリートが傷んでしまっていましたので、手当をしたところですが、板そのものが古くなっているようです。

地区内の農道は、ほぼ全面舗装されていますが、舗装の古い箇所は傷みが激しく、ひび割れ、アスファルトのはく離箇所が見られました。

このような手当の必要なところに、少しずつではありますが、効率的な処置を考えていくことになります。

現状の把握と、適正な手当が、施設の長寿命化につながりますので、こうした点検活動を続けてまいります。

役員改選の総会を開きます

平成22年度の地区総会を3月13日（日）午後7時より地区公民館にて開催します。年度末のこの総会では新年度の役員改選が主な内容となります。

今回改選が予定されているのは、次の役職です。

区長
公民館長
会計監査1名
衛生部長
体育副部長（女性）
踊り推進委員

また連続してお引き受けいただいている役目として、交通委員、福祉部長、墓地管理委員があり、それらの検討も必要でしょう。

新年度の区運営体制を決める大事な総会ですので、各ご家庭から一名の参加をお願いします。

八方原区長　原田茂樹

コートの上のボールを追いかけて40年


愛用のラケット胸に（クラブにて）

日本テニス協会の公式ホームページにはベテランズのクラス35才から5才刻みのランキングが発表されています。1月31日現在の65才以上のクラスにも400人近いプレイヤーが名を連ねていますが、その一番トップページの第9位に重村威生（たけお）さんの名前が記されています。

6班の重村威生さんは数年前に関東からご実家に帰って来られました。企業に勤める傍ら始めたテニスは、めきめきと実力をつけ都市対抗戦に参加して全国優勝、千葉県代表として国体にも何度も参加という輝かしい経歴をお持ちです。今も各地の大会を転戦し、素晴らしい成績を残しておられます。ご本人曰く「2か月前は5位くらいに居たんだけどね」正真正銘の全日本ランカーですね。

テニスを始める前は卓球の名選手として活躍されたようですが、今では「あんなせせこましいものはできんよ」と笑っておられました。

現在は市内大内長野の「オーサンステニスクラブ」の総支配人として、運営にあたりながら指導やご自身の研鑽に励んでおられます。

地域づくり協議会が各地区にLED防犯灯を設置を決定

2月15日に開催された区長協議会勉強会で、「おごおり地域づくり協議会」の本年度事業として各地区に一灯ずつ設置することが発表されました。

防犯灯は従来殆どが蛍光灯ですが、蛍光管の寿命による交換が必要になります。本年3月までは中国電力が無償で交換してくれましたが、その活動が打ち切りとなりました。今後はひとつの蛍光管を交換するたびに数千円の費用がかかることになります。

市では管球の交換期間が蛍光灯の数十倍と言われるLED防犯灯に交換することを今後推進することにしており、その普及啓発の一環として、今回の事業が決まったようです。

なお区では、それとは別に新たに三カ所の防犯灯を設置する予定にしています。

銃剣道競技が目指す「礼節・勇気・克己心」


競技役員のユニフォームを着用して

今年10月には山口国体が開かれます。各競技団体ではそれぞれ選手の強化に余念がありません。

武道の中に一般的にはなじみの薄いけれども「銃剣道競技」があります。古来からの「突き技」を基本とする武道です。その競技連盟の理事長が2班の黒瀬和美さんです。

黒瀬さんは自衛官在官時代には、教士六段という優秀な競技者です。現在はその実績から選手の強化、大会の運営など、国民体育大会の銃剣道競技の責任者の一人として、選手の競技力の向上また人間教育に腐心しておられます。

山口県は少年男子と成年男子に数名ずつの参加を予定していますが、全国大会のレベルは高く、地元開催とはいえ、簡単な戦いではないようです。

競技は10月7日（金）～9日（日）までの3日間、和木町和木中学校体育館で行われます。いよいよ最後の追い込みに入る選手強化プラン、黒瀬さんは一段と張り切っておられます。

もっパラおごおり開催へのお力添えありがとうございました

地域づくり推進事業として始まった「もっパラおごおり」を、3月19日（土）に小郡ふれあいセンターで開催いたします。

今回は小郡区域の各地区に、それぞれ協力金のお願いをいたしました。八方原区でも回覧形式で募金をお願いしましたところ、多くの方のご賛同、ご協力を頂くことができました。また地区内の事業所からも多額の協賛金を拠出いただきました。

皆様に厚く御礼申し上げます。

第5回もっパラおごおり
実行委員長
八方原区長　原田茂樹